



## 2023年6月11日 「みんなで歩くに！ はじめのいーっぽ♪」

世界中の都市で行われていて、静岡県内では初めて開催された「はままつレインボープライド」。このパレードには県内外に住む性的マイノリティの当事者や賛同者などおよそ350人が参加し、誰もが生きやすい社会の実現を訴えた。めぐみは、実行委員として参加。



## 有機農業を進め、給食の オーガニック化を目指すために

「ゆうきのわプロジェクト」の皆さんと一緒に、今年度は浜松市内の有機農業者や安心安全な加工物の生産者などを掘り起こし、調査し、マップ化にする事業を推進中。



## 誰一人取り残さない

発達障がい、不登校、トランスジェンダーの子どもたちを支援する3つの市民団体と一緒に、中学卒業後の子どもたちの現状や課題を知り、その解決策をさぐる活動を進めている。今年度は全日制、定時制、私立通信制高校、若者支援NPO、大学の先生などに直接ヒアリングを進めている。高校年代の出口支援について、もっともっと社会全体で考え、進めていくべきだが、人材不足、予算不足、情報不足が現実。

## 「不登校生のための進路相談会」

市民団体「子ども育ちレスキューネット」主催の「不登校生のための進路相談会」今年もやるよ。個別相談、学習支援もしている。

- 8月27日(日)13:30～ アイミティ浜松
- 9月24日(日)13:30～ アイミティ浜松
- 11月26日(日)13:30～ アイミティ浜松
- ※なるべく予約申し込みをお願いします。
- 参加申し込み 090-8672-8534(鈴木)

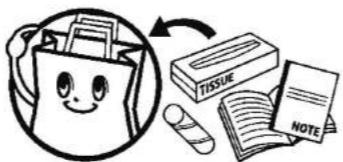
## 外国人の方が医療に かかりやすいために

外国人向けの市内の医療機関情報掲載の地図アプリ作成と外国人向け医療ガイドライン作成をする「HELP YOU プロジェクト」がスタート。



在浜松ブラジル総領事館・ガルシア総領事  
「HELP YOU プロジェクト」代表菅沼里さんとともに

アプリ開発のクラウド  
ファウンディングは  
こちらから▼



この印刷物が不要になれば  
「雑がみ」として古紙回収へ



## 浜松HAPPY化計画 レポート Part2 Happy plan for Hamamatsu!!



## 7007票!!



4月の市議会議員選挙において中区で2番目に多い7007票で、6回目の市議会議員に当選することができました。

前回より投票率が6ポイントほど下がったなかで、1608票もの積み上げをいただき、皆さんの期待の大きさに身が引き締まる同時に、一緒にアクションする仲間が増えたことで、4年間勇気を持って、頑張る事ができます。

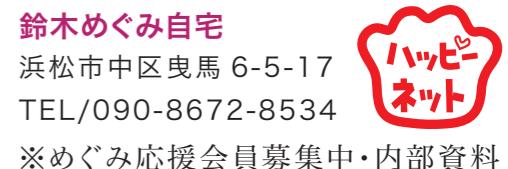


すでに、沢山の課題、困りごとをいただいている、走り出しています。

**浜松でハッピーになろう！一緒にアクション!!**

浜松市議会議員 中区選出 鈴木めぐみ

浜松でハッピーになろう！  
助けを求めていいよ、弱音を吐いていいよ。  
一人で抱えないで。一人も取り残さない。



編集・発行 めぐみ応援・浜松市政向上委員会

浜松市東区半田山 2-5-10 TEL/053-431-1511  
MAIL/megumi@megumi-happy.net FAX/053-522-8234  
HP/www.megumi-happy.net

鈴木めぐみ自宅

浜松市中区曳馬 6-5-17  
TEL/090-8672-8534

※めぐみ応援会員募集中・内部資料

5月議会

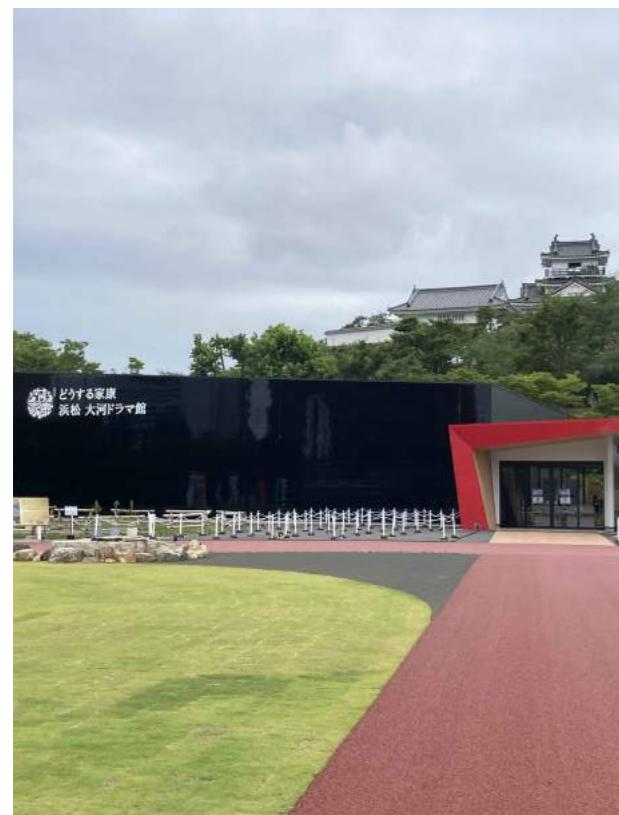
## 大河ドラマ館の跡 徳川家ゆかりの資料展示施設、本当に必要？

5月補正予算の中に、「徳川家ゆかりの資料展示施設整備事業」2,876万円が計上されていた。これは、大河ドラマ館のあとに、徳川記念財団が所蔵する資料を展示収蔵する施設建設のための基本計画を作成する予算だ。

今回の計画が公表されたのが、今年3月24日の前市長鈴木康友氏の記者会見の場。ご自分が引退することがわかっている中、また2日後には新しい市長を選ぶ、市長選の告示日というのに、大変唐突な発表だった。

重要文化財を含む貴重な所蔵品は、今の仮の建物のままでは対応できるはずもなく、結局は新しい「箱物」が必要になるだろう。「箱物」をまだ作るのですか？

この浜松市には、老朽化した公共施設、スポーツ施設、学校施設、道路、橋などが多く存在し、その大型改修、建て直しを順番に待っている状態だ。今建っている学校の校舎・体育館の面積の約7割が築40年過ぎている。



また、市民の中には、以前より美術館の建て替えを強く望む声がある。そもそも限られた予算の中で、一つの財団を優遇すべきなのか？優先すべきは、生活に密着したもの、多くの市民が望むものからではないか。

そもそも徳川家ゆかりの資料展示施設は、総合計画、浜松城公園長期整備構想に位置付けられていない。また決して市民の声が盛り上がっているとは言えない。後出しジャンケンを許していいのでしょうか。民主主義は、プロセスが大事だが、今回は丁寧なプロセスを吹っ飛ばしてしまっている。

一度立ち止まり、浜松城公園、そしてそれを含む中心市街地全体を100年後に向けてどうしていくべきか、市民と議論し、手間暇かけて、民主的にやり直すべきだ。

\*鈴木めぐみは、この事業を含む5月補正予算に反対。しかし、賛成多数で可決された。



Topic!

議会  
トピック

### ●中学校の制服 検討委員会設置へ

昨年度、「ミライ制服すすめ団」が提出した浜松市立中学校の制服の統一化導入などの要望書を受けて、今年度市立中学校における制服のあり方検討委員会設置の予算が計上された。

1セット6～8万円もする高い制服、多様性に配慮されていない現在の制服。制服のことで不登校になる子も実際にいる。子どもたちの声も聞き、委員会での活発な議論を望む。



### ●おむつの持ち帰りなくなる

令和3年度11月議会で、「保護者や保育士の負担軽減のため、保育所の汚れた紙おむつ、布おむつの持ち帰りをやめ、保育所での処理にできないか」と一般質問をした。

今年度予算に、公立保育所の紙おむつの処理代が計上された。ママたちから熱く求められていたことだ。まずは、公立から、一步前進。



### DV、虐待をなくしたい

夫の暴力から逃れるために、子どもを連れて別居中の女性。夫は離婚を承知せず、かといって生活費を渡すわけでもない。

児童手当は夫の口座へ。離婚が成立すれば児童扶養手当や保育園料減額、就学援助、医療費控除などがあるけれど、離婚が成立していない状態ではそれ

を受け取ることができない。精神的に追い詰められて、今の生活を回すことで精一杯になってしまう。

公的な相談窓口で、夫の味方をされたり、あなたがもう少し我慢すればと言われたりして、相談することさえ、諦めてしまっていた。これまで、そんな相談を何人からも受けしてきた。

**あなたもあなたの子どもも幸せになる権利があるよ。あなたは悪くない。**

## 女性に選ばれる浜松へ

「若者の人口流出」が課題だ。特に若い女性の人口流出が止まらない。

2015年から2018年にかけて4年間の東京圏への転出超過（日本人）のうち、15-29歳では、男性の1621人に対し、女性は1.32倍の2147人となっている。若い女性の流出が深刻で、少子化につながっていると言われている。

子育て支援が少子化、人口減少の解決策と言われることが多いが、それだけではダメだ。浜松の産業構造や特有の気質が、若い女性が求める働き方や家族観にあわない面があるのではないか。女性が働きたい、働きやすい、働き続けられる仕組みや企業が重要なと思う。

女性対象の施策を増やすのではなく、経営者や管理職を対象とした、性別による無意識の思い込みをなくす研修が必要だ。どんな事情を抱える人も能力を発揮できる職場を作り、急な休みが発生しても仕事が回るような「やりかた」を普段から徹底できるような企業が増えていくようにしていきたい。



鈴木めぐみは2023年度は市民文教委員会（市民部、区役所、教育委員会）、地方創生特別委員会（浜松市総合戦略、中山間地活性化、中心市街地活性化、企業誘致等）に所属。